

藤の里は新しい事業展開中

平成23年新年のご挨拶

グループホーム藤の里 責任者 斉藤隆
あけましておめでとうございます。

私、斉藤はグループホーム藤の里の責任者です。着任してからまだ数年ですが、今年も穏やかなお正月を迎えることが出来ました。昨年は政界、国交など衝撃的な出来事が多くありました。今年も引き続き、昨年の出来事の解決も難航しそうではあります。

ただ、明るいニュースもありました。ノーベル賞が二人受賞、チリ落盤事故で全員救出。声を上げて喜びました。チリ落盤事故では、リーダーが皆を励まし最後まで誘導したことです。私たち職員も同じことが言えます。ご利用者の皆様が、快適に安心して暮らしていけるようにお世話して行く事が使命です。そのために何をすべきかが重要なテーマであります。

職員一人ひとりが、「職場をどのようにしたいのか」「どんな目標を考えるか」など改めて考える年にして、少しずつレベルアップして参りたいと思っています。特に、リーダーは職員のまとめ役で苦労も多いとは思いますが、意欲満々で取り組んでいただきたいものです。

藤の里は職員数も50人を超えました。個性の強い集団ですが、利用者様の為にどうすべきか考えていることは皆同じです。

利用者様・ご家族様・地域の皆様 昨年以上に今年もよろしくご指導いただきますようお願いいたします。



家族会へのお誘い

グループホーム藤の里では、2ヶ月に1回運営推進会議を開催しています。その中で家族会の方々にも参加していただき、様々な意見を取り入れ、利用者様の介護や行事、また地域活性化の協議を行っています。家族会はご家族様どなたでも参加できますので、お時間ございましたら集っていただき、ご意見を賜りたいと思っております。

開催日は奇数月第3木曜日で、14:00からです。

ご連絡はグループホームの斉藤まで。 TEL: 0480-73-2943

お知らせ

年度内の主な行事をお知らせします。

1月: 初詣

2月: 節分祭り・鴻巣おひな様見学

3月: ひな祭りなど

グループホーム、ショートステイで実施しますので、ご参加ください。

来年度についても、恒例行事はもとより新企画をいろいろ考えております。

利用者様とのふれあいのひととき・思い出作りの場面にしたいものです。

編集後記

今回より、「藤の里だより」のスタイルを一新いたしました。年間3回の発行となり、以前よりも枚数は減りましたが、充実した内容に少しずつ変革しようと考えております。

ご意見等ございましたらご連絡くださいませ。

今年の冬は寒い日が続いており、利用者様のインフルエンザなどの心配もありましたが、何事もなく、皆様お元気で毎日を過ごされています。さわやかな春が待ちどおしいですね。上述しましたように、今後も行事では利用者様に喜んでいただけますよう、職員一同お世話させて頂きたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。 グループホーム 望月

TOPICS

あけましておめでとうございます。

藤の里の広報誌は新年号より紙面を一新させより読みやすく身近な話題を発信していきます。今年もよろしくお祈りいたします。



編集発行人	ホームページ	http://2943.jp	
加須市鴻基 2168-1-2/2101-1	有限会社 フクシ	担当: 石原	
グループホーム	「藤の里」	TEL 0480-73-2943	FAX 0480-73-2994
ショートステイ	「藤の里」	TEL 0480-73-8294	FAX 0480-73-2991
ケアプランセンター	「藤の里」	TEL 0480-70-2840	FAX 0480-70-2841
ヘルパーステーション	「藤の里」		
NPO ふじのさと託児所		TEL 0480-73-5176	FAX 0480-73-5176

<ホスピタリティ>

従来は、介護技術とコミュニケーション能力があれば介護士として一人前とされてきました。ここ数年辞めていくスタッフがどの施設でも増えてきました。何か足りないのです。それは「ホスピタリティ」と呼ばれるものです。「ホスピタリティ」は「誠意と好意」です。人が人を尊重し大切に思い、人として好意を持って接する。どんな状況でも誠意を持って対応する姿勢なのです。この姿勢が相手の気持ちを穏やかにし、双方に幸福感が満たされる事が、「ホスピタリティ」なのです。

<利用者様から頂くもの>

ここで考えていただきたいことがあります。介護スタッフは、一方的に利用者様を支援しているわけではないのです。日々介護をしている中で実は利用者様から元気や励みや感謝の言葉をいっぱい頂いているのです。心のこもった「ありがとう」や感謝の気持ちに喜びを感じるスタッフも多いのではないのでしょうか。トイレ誘導したら「ありがとう」深夜お布団を直したら「ありがとう」心のこもった高齢者からの「ありがとう」をいっぱい頂いているのです。利用者様からもスタッフは大切にされているのです。利用者様からの最高の贈り物と言えます。その言葉で温かい気持ちになる経験をいっぱいしているのです。

こうして利用者様からも好意を得ることで自分の介護士としての価値が見えるのです。

<私がスタッフによくお願いしている事>

自分の仕事を好きになり、そして利用者様を好きになってください。自ら選んだ仕事です。

新年会

1月1日に恒例の新年会を行いました



おせち料理



歌い始め合唱隊



お年玉プレゼント



グループホーム

行事

もちつき



地域の方のご協力で、楽しい餅つき大会となりました。 12月18日

クリスマス



サンタクロースからのプレゼントを受け取って頂きました。 12月24日

園外活動

あけましておめでとうございます。



利用者さまより「今日は最高の一日よ。」というお声を頂きました。



1月1日~1月2日

